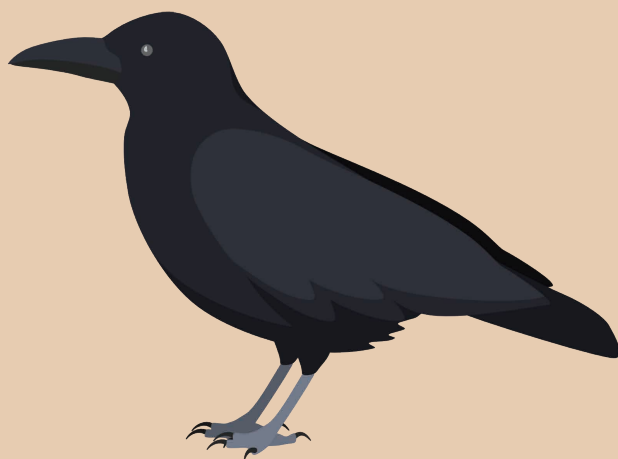


カラスの トリセツ

～野生動物との暮らしを考えてみよう～



- このたびは、本イベントに関心をお寄せいただきまして、まことにありがとうございました。
- カラスの取扱説明書(トリセツ)を作って、持ち帰ることができます。大切に保管してください。



千葉市科学館

〒260-0013

千葉市中央区中央4丁目5番1号 Qiball(きぼーる)内7～10階

■ TEL 043-308-0511(代表)

■ 休館日 不定休

■ URL <https://www.kagakukanq.com/>

■ 開館時間 9:00～19:00

※ ご来館時のおねがい

- 検温を実施しております。発熱のある方は、入館いただけません。
- 必ずマスクの着用をお願いします。マスクをお持ちでない場合は、入館をご遠慮いただきます。
- 館内では手洗い、手指の消毒をお願いします。
- 館内ではお食事ができません。所定の場所で、飲み物のみお取りいただけます。
- 一部の展示物は休止中です。詳しくは千葉市科学館HPをご確認ください。

日時

2021年11月27日(土)
14:30～16:00

会場: 千葉市科学館 10階 探究実験室

対象: 小学4年生～中学生とその保護者

定員: 先着10組20名

料金: 常設展示入館料

- カラスってどんな鳥?
- なぜ生ゴミを荒らすの?
- どうして人を攻撃するの?
- 自分たちで、カラス被害対策を
考えてみよう。
- 野生動物と人間の関係を
考えてみよう。

カラスについて

こまったときは

11月6日9:00から
WEBにて受付開始



※ 個人情報の取り扱いは、当館のプライバシーポリシーに準じます。



[講師紹介]

杉田 昭栄(スギタ ショウエイ)

東都大学 幕張ヒューマンケア学部 理学療法学科 教授
宇都宮大学 名誉教授
一般社団法人 鳥獣管理技術協会 理事長

医学博士、博士(農学)。専門は動物形態学、神経解剖学。動物をよりよく理解するため、人や動物の脳神経についての研究に携わる。たまたま脳の研究の一環でカラスの脳を研究したのが始まりで、カラスの研究に熱中し、大きなテーマになっている。主な著書は、「もっとディープに！カラス学」(緑書房、2021年)、「カラス学のすすめ」(緑書房、2018年)など。